

日本学術会議

第16回 計算力学シンポジウム

若手研究者による最新成果と、AI・デジタルツインの課題と展望

日 時 令和8年12月7日(月) 9:55-17:15

場 所 日本学術会議講堂
及び オンライン webinar
(ハイブリッド開催)

参 加 無料（事前申し込み不要）
直接ご来場いただくか
QRコードよりご参加ください

オンライン参加はこちら

共 催
可視化情報学会、CAE懇話会、
日本応用数理学会、日本機械学会、
日本計算工学会、日本計算数理工学会、
日本計算力学連合、日本シミュレーション学会、
アジア太平洋計算力学連合、
国際計算力学連合

第Ⅰ部 若手研究者による講演

- 9:55-10:00 **開会の辞** 坪倉 誠（日本学術会議、神戸大学大学院、理化学研究所）
- 10:00-10:20 講演１（日本計算力学連合）
  綱澤 有輝（産業技術総合研究所 地質調査総合センター）
  固液・固気混相流プロセスに対するDEM粗視化モデルの適用性評価
- 10:20-10:40 講演２（日本応用数理学会）
  堀 綾子（早稲田大学大学院 基幹理工学研究科）
  多成分短パルス方程式の可積分全離散化と自己適合移動格子スキームの構築
- 10:40-11:00 講演３（日本計算工学会）
  松原 成志朗（東北大学大学院工学研究科 土木工学専攻 准教授）
  エネルギー停留原理に基づく一般散逸固体の熱・機械連成解
- 11:00-11:20 講演4（日本機械学会計算力学部門）
  深見 開（東北大学 大学院工学研究科　航空宇宙工学専攻 准教授）
  情報理論的機械学習を用いた非定常流体解析
- 11:20-11:40 講演5（CAE懇話会）
  梅谷 信行（東京大学 大学院情報理工学系研究科 准教授）
  微分可能レンダリングを使った３次元デザイン支援

11:40-12:50 昼休み

- 12:50-13:10 講演６（日本計算数理工学会）
  斎藤 隆泰（東京都市大学 建築都市デザイン学部 都市工学科 教授）
  弾性波動問題へのPhysics-Informed Neural Networksの展開 ― 順解析から逆解析まで ―
- 13:10-13:30 講演７（可視化情報学会）
  川嶋 大介（千葉大学大学院工学研究院 助教）
  電気トモグラフィよる細胞境界形状の逆解析
- 13:30-13:50 講演８（日本シミュレーション学会）
  横田 宏（東京都立大学 理学部 物理学科 助教）
  曲げ変形と“ねじれ”変形によるはしご型高分子の構造と力学応答
- 13:50-14:10 講演９（アジア太平洋計算力学連合）
  崔 翌（名古屋大学 大学院工学研究科 機械システム工学専攻 准教授）
  物質輸送と欠陥形成のマルチスケール計算力学

14:10-14:20 休憩

第Ⅱ部 特別企画
「信頼して運用できるAIの課題と展望」

オーガナイザー：和田義孝（近畿大学理工学部 教授）

14:20-14:50 特別講演１
松村 隆（東京電機大学 教授）
生産加工プロセスのデジタルツイン（仮題）

14:50-15:20 特別講演２
酒井 幹夫（東京大学 教授）
粉体プロセスのためのシミュレーションベース
デジタルツインの基盤技術とその社会実装

15:20-15:50 特別講演３
平野 徹（ダイキン工業株式会社）
企業におけるマルチスケールCAEから
拡張デジタルツインへの取組

15:50-15:55 休憩・会場準備

15:55-17:05 総合討論
パネリスト：松村 隆、酒井 幹夫、平野 徹、
西尾 真由子（筑波大学 准教授）、
坂田 綾香　（お茶の水女子大学 准教授）
モデレーター：和田 義孝

17:05-17:15 **閉会の辞**
越塚 誠一（日本学術会議第三部会員、
東京大学大学院工学系研究科 教授）

開催趣旨 我が国を代表する計算力学関連学会が一堂に会し、各学会を代表する若手研究者が最新の成果を披露します。日本における広い分野の計算力学研究と活用の成果を、まとめて聞くことができる貴重な機会です。さらに、特別企画「信頼して運用できるAIの課題と展望」を開催し、シミュレーションとAIの融合がもたらす未来について議論します。

問合せ先 和田 義孝（近畿大学理工学部 教授）
wada@mech.kindai.ac.jp

https://sites.google.com/mech.kindai.ac.jp/cm-symposium2026/ホーム

アクセス
日本学術会議講堂

〒106-8555
東京都港区六本木7-22-34
日本学術会議

東京メトロ 千代田線
「乃木坂駅」5番出口 徒歩1分
都営大江戸線
「六本木駅」7番出口 徒歩6分

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

